



私たちは、未来へつなぐ「環境づくり」と「人づくり」に貢献します。

グループ社会貢献活動 「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」

親子でケーキ作りに挑戦、 テーブルマナーを学びながら フランス料理に舌鼓

小学生たちに豊かな学びの機会を提供しようと、2010年から毎年夏休みに、体験学習プログラム「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」を開催しています。2014年は39のプログラムを用意。約2,000人の子どもたちがグループ内の多彩な“仕事”に挑戦し、ホテル阪急エキスポパーク(大阪府吹田市)では、小学生10人が親子でケーキ作りなどに取り組みました。



参加者それぞれがシェフの指導でロールケーキを作った後、テーブルマナー講習を受けつつフランス料理のコースを味わい、作ったデザートを食べようという企画です。

ケーキ作りは、ホワイトチョコの板に黒のチョコペンで親や子どもへのメッセージを書き入れるところからスタート。続いて薄切りのケーキ生地を生クリームを塗って巻き上げて、ロールケーキらしい形になったところに、クリームやフルーツ、ナッツ、そして最初に作ったチョコの板を、思い思いに飾り付

けました。

その後に食べたフランス料理は、真鯛やトリュフ、フォアグラなどが使われた本格派。レストランスタッフが「フォークやナイフは外側から順に」などと教える中、料理や自作ケーキに親子で舌鼓を打ちました。摂津市から参加した姉弟は、「飾り付けは難しかったけどメッセージを書くのは楽しかった。また家でもケーキを作りたい」と笑顔で話していました。

発行：阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号
TEL: 06-6373-5100 FAX: 06-6373-5670

株主様のご意見・ご感想をお待ちしております。
<http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/contact/>



この印刷物は、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証紙を使用しています。

HANKYU HANSHIN Letter

株主通信
Vol. 28
2014年11月発行



トップメッセージ 持続的な成長を目指し、 グループ一丸で取り組む

特集

宝塚歌劇100周年
愛と夢と感動のステージを、これからも。





持続的な成長を目指し、 グループ一丸で取り組む

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2014年度の第2四半期連結決算は、マンション分譲戸数が、通期では前年並みを見込むものの、当第2四半期連結累計期間においては、前年同期に竣工・引渡しが集中した影響により減少したことなどから減収減益となりました。一方、通期の連結業績予想については、不動産分譲事業が好調に推移していることや、鉄道事業で阪急線・阪神線の運輸収入が当初想定を上回る見込みであることなどを踏まえ、前回発表予想から上方修正いたしました。

さて、当社グループでは、引き続き財務体質の強化を図ると共に、各事業の競争力強化を目指して、大阪神ビルディングと新阪急ビルを一体的に建替える「梅田1丁目1番地計画」に着手したほか、国際輸送事業における海外での事業拡大に向けて物流倉庫取得の検討を進めるなど、様々な取り組みを進めています。

今後も持続的な成長に向けて、グループ一丸となって取り組んでまいりますので、皆様には引き続きのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

阪急阪神ホールディングス株式会社
代表取締役社長

南 和 夫

当第2四半期は、 各事業で健闘するも 前年同期比で減収・減益に

Q 2014年度第2四半期の業績について
教えてください。



阪神タイガースがシーズン終盤まで優勝争いを繰り広げ、多くのファンの方からご声援をいただいたほか、100周年を迎えた宝塚歌劇が好調に推移したなどの明るい話題がありましたが、マンション分譲戸数が、通期では前期並みを見込むものの、当第2四半期連結累計期間においては、前年同期に竣工・引渡しが集中した影響により減少したことなどから、連結全体では、前年同期に比べ、営業収益、営業利益及び経常利益はいずれも減少しました。また、固定資産売却益が減少したことなどにより、四半期純利益も減少しました。

営業収益
(単位:億円)



営業利益
(単位:億円)



四半期純利益
(単位:億円)



通期の連結業績予想を 上方修正、 経営管理指標も改善へ

2014年度業績予想修正

(単位:億円)

2014年度
5月発表予想

2014年度
今回発表予想

営業収益	6,700	→	6,800
営業利益	860	→	900
経常利益	770	→	800
当期純利益	450	→	460

沿線の価値向上と 新たな市場の 開拓に向けて



当第2四半期の業績は前年同期比で減収・減益となりましたが、通期の業績予想を上方修正していますね。



5月に発表した前回予想から、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益の全てにおいて上方修正しました。具体的には、営業収益を100億円増の6,800億円、営業利益を40億円増の900億円、経常利益を30億円増の800億円、当期純利益を10億円増の460億円へと、それぞれ引き上げています。これは、マンションをはじめとする不動産分譲事業が好調に推移していることや、鉄道事業において、沿線人口の増加や阪神なんば線の利用者数の増加などにより、阪急線・阪神線の運輸収入が当初の想定を上回る見込みであることなどを踏まえたものです。

これに伴い、経営管理指標としている連結有利子負債/EBITDA倍率は、従来予想の6.7倍から6.6倍に、また連結ROEは、7.2%から7.4%へそれぞれ改善する見込みです。



中長期的な成長に向けても順調に布石を打っていますね。



まず、梅田1丁目1番地計画について、10月1日から、新阪急ビルの解体に着手しました（→梅田1丁目1番地計画の詳細についてはP10をご覧ください）。



「梅田1丁目1番地計画」対象区域

下さい。梅田阪急ビルの建替えやグランフロント大阪の開業に続く、この「梅田1丁目1番地計画」の着工により、事業戦略の一つに掲げる「梅田地区をはじめとする沿線の価値向上」は着実に進んでいます。

梅田地区に限らず、「この沿線に住んで良かった」そして「この沿線に住み続けたい」と思われる沿線づくり、まちづくりに引き続き取り組んでいきたいと思います。この一環として、阪急電鉄では、2015年春から子育て世代に向けて、新たにアフタースクール事業（民間学童保育）を開始します。単にお子様をお預かりするだけではなく、「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」などで培ってきたネットワークやリソースを上手く活用して『体験』や『学び』を提供する考えです。

また、「新たな市場の開拓」についても、国際輸送事業において、インドネシアでの物流倉庫の取得に向けて取組みを進めるなど、経済成長が続く東南アジアを中心に拠点網整備を加速しているほか、首都圏において、不動産賃貸事業で、中長期的な賃貸収入の増加を目指し、優良物件の取得に向けた検討を鋭意進めるなど、着実に進捗しています。

今後も、中長期的な視点に立って企業の価値向上を図るため、少子化や人口減少など10年20年先の経済や社会の変化を見据えながら事業を進めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。





宝塚歌劇100周年 愛と夢と感動のステージを、 これからも。

宝塚歌劇は今年、1914年の初公演から100周年を迎えました。1世紀にわたる間、戦争や災害を乗り越え多くの方に夢と感動をお届けしてきた“タカラヅカ”。ここでは、宝塚歌劇100年の歴史を振り返ると共に、未来に向けた様々な取組みも紹介します。

宝塚歌劇の歴史



1914



「宝塚少女歌劇」初公演から 日本初のレビュー公演へ

宝塚歌劇のルーツ「宝塚少女歌劇」の初公演は、1914年4月。演目は、桃太郎をモチーフとした歌劇『ドンブラコ』などでした。その後、宝塚音楽歌劇学校の開校、4,000人収容の宝塚大劇場の建設などを経て、1927年には日本最初のレビュー『モン・パリ』を上演します。

そして、100周年の次を見据えて

2001年にリニューアルオープンした東京宝塚劇場。その10年後となる2011年には来場者1,000万人を達成。2013年には初の台湾公演が行われるなど、宝塚歌劇は今も日々進化し続けています。そして迎えた100周年。歴代トップスターが出演する記念式典などには多くの方が訪れ、100年目の新たな門出を祝って下さいました。2015年には、2013年に続けて2回目となる「宝塚歌劇団 台湾公演」の実施を控えるなど、宝塚歌劇はこれからも、日本に、世界に、愛と夢と感動のステージをお届けし続けます。



2014



1944

戦争、そして劇場閉鎖

1938年以降、海外公演を相次いで行った宝塚歌劇でしたが、その行く手を戦争の影が覆います。1944年には決戦非常措置のため宝塚大劇場、東京宝塚劇場が閉鎖に。しかし、この状況下でも、宝塚の生徒たちは、紺色の戦時服に身を包み、全国で活動を続けました。

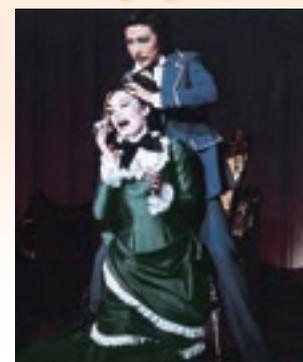


1974

「ベルサイユのばら」が 空前の大ブームに

終戦を経て本格再開を果たした宝塚歌劇は、ハワイ公演や芸術祭賞連続受賞で名声を博します。1970年、大阪万博の人気の合わせるように、宝塚大劇場も満員御礼となる日が続出。そして1974年、フランス革命を舞台とした『ベルサイユのばら』が大ヒットを記録、空前の“宝塚ブーム”を巻き起こします。

1995



大震災を乗り越えて

その後も『風と共に去りぬ』など数々のヒットを重ねた宝塚歌劇は、1992年に宝塚大劇場を建替え。ところが順風満帆に思えた1995年1月、阪神・淡路大震災が本拠地・宝塚市を襲います。この地震で大劇場は休演を余儀なくされましたが、多くの皆様の後押しを受け3月末、再開を果たします。

100周年を迎えて



記念式典

新旧トップスターたちが集合、大作レビューで会場を魅了

宝塚歌劇100周年の記念式典がこのほど、兵庫県宝塚市の宝塚大劇場で開かれました。式典には、秋篠宮同妃両殿下の御臨席を賜り、歴代のトップスターや現役のスターたち、舞台関係者など約2,000人が出席。東京宝塚劇場へも式典の様子が同時中継されました。

式典は、現役トップスターたちの歌唱から始まり、内閣総理大臣表彰や文部科学大臣表彰へ。OGの女優・黒木瞳さんのナレーションによる映像「宝塚歌劇 百年の歩み」も放映され、懐かしい旧・宝塚大劇場の写真なども大スクリーンに映し出されました。

また、サプライズゲストとして宇宙飛行士の若田光一さんも映像で登場。国際宇宙ステーションから、「日本の有人宇宙飛行の歴史はまだ20年余り。宝塚に負けないうよう頑張ります」とメッセージが送られました。

後半には、1933年初演のヒット作をリメイクしたレビュー『TAKARAZUKA（タカラヅカ）花詩集100！！』を月組が披露。100人でのラインダンスに加え、終盤には5組の現役トップコンビが登場し、見事なデュエットダンスで会場を沸かせました。



100周年を祝い、様々なイベントを開催

宝塚歌劇ではこのほか、正月の「100周年記念口上」、4月の「夢の祭典」、10月の「100周年記念大運動会」など、100周年を盛り上げる様々なイベントが行われました。

100周年の幕開けを祝う「100周年記念口上」は、宝塚大劇場と東京宝塚劇場で行われ、専科や各組のトップスターたちが黒紋付きに袴姿で登場。「さらに150年、200年を目指して一層羽ばたいてまいりたい」などと挨拶しました。

また、宝塚大劇場で行われた特別イベント「夢の祭典『時を奏でるスマイルの花たち』」には、八千草薫さん、鳳蘭さん、大地真央さん、黒木瞳さんといった歴代トップスターらが多数登場し、現役のトップスターと合唱したり往年の名曲を披露したりしました。



宝塚歌劇団、宝塚音楽学校の全生徒が大阪城ホールに集った「100周年記念大運動会」は、組ごとに趣向を凝らした入場パレード、専科・各組トップスターによる華々しい選手宣誓で開幕。「大綱引き」や「組対抗リレー」などの競技で熱戦を繰り広げたほか、「大玉ころがし」や「椅子取りゲーム」では、お客様も競技に参加するなど、会場が一体となって大いに盛り上がりました。

「宝塚歌劇の殿堂」をオープン

宝塚歌劇では、100周年を記念する展示施設「宝塚歌劇の殿堂」を宝塚大劇場内に新たにオープンしました。

写真やパネル、ゆかりの品々などを通じて、宝塚歌劇の発展に貢献した宝塚歌劇団の卒業生やスタッフの方々を紹介する「殿堂ゾーン」、宝塚歌劇の歴史やその発展に貢献した方々の紹介など、年に数回テーマを設定して展示を行う「企画展ゾーン」、現役トップスターの紹介パネルや舞台衣装、小道具などを通じて宝塚歌劇の“今”を伝える「現在の宝塚歌劇ゾーン」の3つのゾーンから構成され、宝塚歌劇の100年の歴史と現在をご覧いただけます。



次の100年に向かって



宝塚歌劇団 小林 公一理事長インタビュー

小林一三の“信念”を胸に、次の100年の飛躍を見据える

100年間守り続けてきた信念

大戦時の劇場接收、観客動員の低迷、阪神・淡路大震災での被災…、この100年の間には、様々なことがありました。そのような中でも100年もの長きにわたり宝塚歌劇を続けることができたのは、阪急電鉄のバックアップと、宝塚歌劇の創始者・小林一三の「老若男女全てが楽しめる“全方位”の作品を作る」という揺るぎない信念を貫いてきたからだと思います。

当然、私自身もこの信念を大切にしています。ですから、宝塚歌劇では、興行成績の良い演目だけをロングランで、というやり方はせず、新作を重視しています。これは、タカラヅカの“伝統”をしっかり承継しながらも、時には大胆に“挑戦”しなければ継続できないことです。実際、時代や国を限定することなく様々な要素を取り込み、恋愛もの、活劇、人気ゲームの舞台化と、ありとあらゆる作品に挑んできました。今後も「タカラヅカ」らしさを大切に、新しい作品にも積極的に挑戦するつもりです。

関西からアジア、そして世界へ

さて、宝塚歌劇は、独特のモダニズム文化が漂う「宝塚」の地で発展してきましたが、関西には『誰かを楽しませよう』という意識が高く、エンターテインメントを生み出す土壌が備わっていると思います。

ですから、現在も新作はまず宝塚大劇場で上演しています。「清く 正しく 美しく」をモットーに、『関西発』のスタイルを守り続けたことが、「タカラヅカ」を全国で通用するコンテンツに育て上げたのだと思います。

現在は、次の100年を見据えた取組みを加速させています。例えば、来年は2回目の台湾公演に挑みます。歴史ある海外公演の中で、初の自主興行であった前回（2013年）の第1回台湾公演を超える成功を収められるよう、全力で取り組みます。そして、その先にあるアジア進出をしっかりと見据え、宝塚歌劇を全世界に飛躍させていきたいと考えています。

小林 公一
(こばやし こういち)

1959年大阪府生まれ。小林一三
は曾祖父。82年に阪急電鉄に入
社、89年より宝塚歌劇団・星組
のプロデューサー。その後歌劇団
理事、総務部長、専務理事など
を経て、04年から現職。



「梅田1丁目1番地計画」I期工事がスタート



阪神百貨店の梅田本店が入居する「大阪神ビルディング」と、隣接する「新阪急ビル」を一体的に建て替える「梅田1丁目1番地計画」

のI期工事が10月1日、スタートしました。阪神電気鉄道と阪急電鉄が共同で行っているもので、全体の竣工は2022年春頃となります。

新しいビルは、両ビル間の道路上空を活用した一体的な建物で、高さ約190m（地下3階地上38階建）、延床面積約25万7,000㎡。阪神百貨店（阪神梅田本店）が地下2階から地上9階までの11層に現在とほぼ同規模の延床面積約10万㎡で入ります。また、地上11階から38階まではオフィスゾーンとし、このうち11階部分には約4,000㎡のカンファレンスゾーンも整備します。このカンファレンスゾーンは、災害時には帰宅困難者の一時滞留スペースとしても活用する方針です。

東京・六本木に宿泊主体型ホテル「レム」をオープンへ

阪急阪神ホテルズは東京・六本木に、上質な眠りをコンセプトにした宿泊主体型ホテル「レム」を新規出店します。外苑東通りに面し、地下鉄各線や六本木交差点からも至近の好立地に、2017年の開業を目指します。

「レム」は、「上質な眠り」をコンセプトとしたホテル。寝室のようにくつろげる客室レイアウトや開放的なシャワーブース、高品質なマットレスを備えたベッドや選べる枕などを通じ、多忙なおお客様の安息と快眠をサポートしています。

2007年に東京・日比谷に1号店を開店し、現在では全国4カ所に店舗展開。六本木が5号店となります。



レム日比谷の客室

歴史探訪

～阪急阪神沿線を訪ねて～

日本初の大規模ニュータウン構想 その中心部として急速に発展

日本で最初に開発された、1,160haにも及ぶ大規模住宅都市・千里ニュータウン。その中心が、商業・文化・行政の機能が集約された新都心・千里中央だ。地名の由来は、豊中・吹田両市にまたがる丘陵の広さを千里（せんり）と

例えたと、小さな里村が多数あったため千里（ちさと）と称したとも言われる。

千里ニュータウンの誕生は1962年。1970年の大阪万博開催と共に千里阪急ホテルや商業施設などが建てられ、会場輸送のために北大阪急行電鉄も整備されて千里中央駅が開業。こうして新都心へと変貌を遂げた千里中央は、全国のニュータウン開発にも大きな影響を与えた。

自然環境の良さと、利便性の高さ 2つを兼ね備えた抜群の好立地

千里中央の最大の魅力は、「豊かな

自然」と「交通が便利」という要素を両立した環境の良さにある。

周辺の幹線道路に植えられた街路樹やエリア内に点在する公園が醸し出す、自然に囲まれ落ち着いた雰囲気。まちの中央に位置する千里中央公園には、約300本の桜や体育館、360度のパノラマで千里ニュータウンのほぼ全域を見渡せる展望台があり、訪れる人々を楽しませる。

また、千里中央は関西圏でも有数の利便性を誇る地でもある。新大阪や梅田、伊丹空港にも近く、近郊への移動には阪急バスが便利。複数の高速道

路も近隣にあり、他府県への移動もスムーズだ。

時代が求める進化を遂げる “人にやさしいまち”



千里中央駅周辺

北大阪の中核エリアとして発展を遂げてきた千里中央。近年では、少子高齢化や既存の建物の老朽化などもあり、より住みや

すいまちづくり、商業施設や都市機能の拡充が進められている。その一つが「千里中央地区再整備事業」で、商業施設や医療・福祉施設の整備、豊中市千里文化センターの建替えなどが行われた。

一方では、住宅・商業複合施設「ザ・千里タワー」「ザ・千里レジデンス」がランドマークタワーとしてそびえ立ち、新時代の魅力的な暮らしを提供している。

時代ごとに「住む人」の目線で整備されてきた千里中央。人にやさしいまち、住み良いまちとして、これからも発展を遂げていこう。

大阪の厄除け・鬼門祓い 「あほんだら獅子」

千里ニュータウンの完成を記念して1970年、野外彫刻5点が要所に配置されました。その一つが千里中央公園の南端にある「あほんだら獅子」。千里が大阪の鬼門にあたることから、厄除けの意味も込めて据えられたとか。重さ130トンという獅子頭の石は、大阪城の石垣にない、瀬戸内海から運ばれたそうです。



のどかな丘陵地帯から、
新都心へと変貌を遂げた“千里中央”。

千里 - senri chuo - 中央

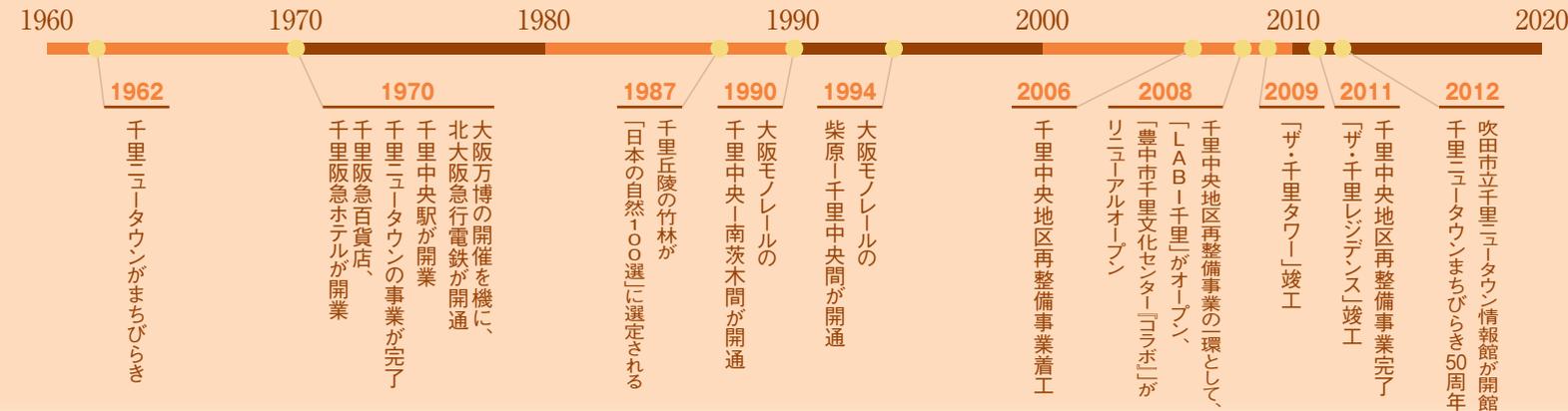
自然豊かなまち並みや充実した商業施設、交通利便性の高さ……。
抜群の住みやすさを誇るその魅力をご紹介します。



1968年当時の千里ニュータウン

写真提供:豊中市

〈千里中央の変遷〉



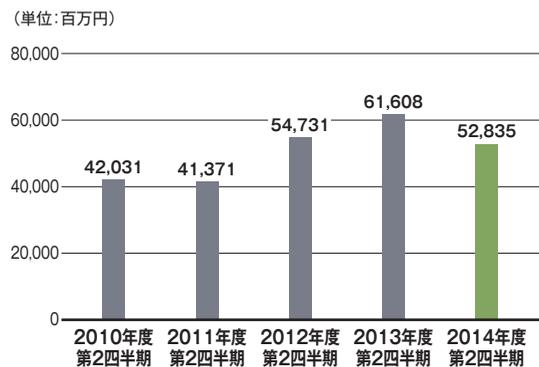
営業収益



3,346億33百万円
(前年同期比4.3%減)

不動産事業でマンション分譲戸数が、通期では前期並みを見込むものの、当第2四半期においては、前年同期に竣工・引渡しが集中した影響により減少したことなどから、営業収益は3,346億33百万円と前年同期比4.3%の減収、営業利益は528億35百万円と同14.2%の減益になりました。

営業利益



528億35百万円
(前年同期比14.2%減)

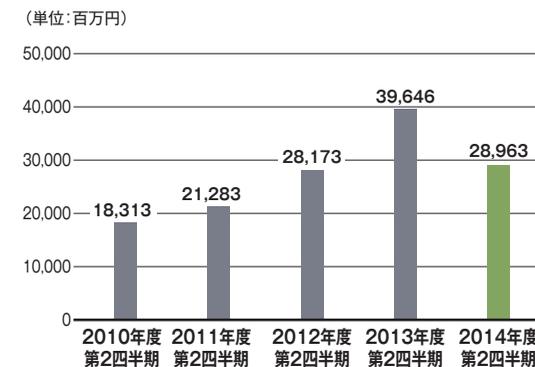
経常利益



493億78百万円
(前年同期比12.9%減)

有利子負債の削減に伴い支払利息が減少したことなどから営業外損益が改善したものの、営業利益が減少したことから、経常利益は493億78百万円と前年同期比12.9%の減益となりました。

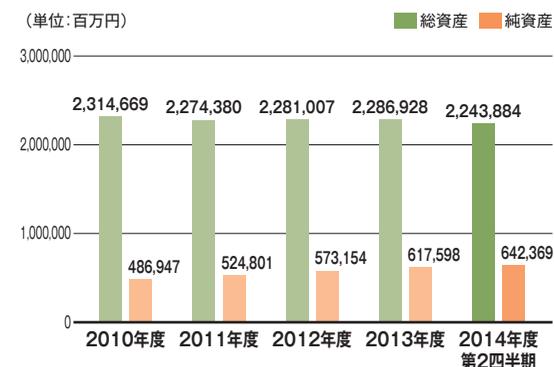
四半期純利益



289億63百万円
(前年同期比26.9%減)

経常利益の減少に加え、固定資産売却益が減少したことなどから、四半期純利益は289億63百万円と前年同期比26.9%の減益となりました。

総資産・純資産



総資産 2兆2,438億84百万円
(前期末比430億43百万円減)

純資産 6,423億69百万円
(前期末比247億70百万円増)

総資産は、受取手形及び売掛金や有形・無形固定資産が減少したことなどにより2兆2,438億84百万円となりました。純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより6,423億69百万円となりました。

1株当たり指標ほか

(単位:円)

科目	2010年度第2四半期	2011年度第2四半期	2012年度第2四半期	2013年度第2四半期	2014年度第2四半期
1株当たり四半期純利益	14.51	16.88	22.34	31.44	22.96

(単位:円)

科目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度第2四半期
1株当たり純資産	377.17	407.01	443.63	477.69	496.60
自己資本比率(%)	20.6	22.6	24.5	26.3	27.9

当社グループの多彩なサービスを無料・優待価格で



グループ優待券の主な内容 ※グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照ください。



北欧のオーロラ&フィヨルドクルーズ (イメージ)
写真提供: HURTIGRUTEN



六甲山スノーパーク



第一ホテル東京



甲子園歴史館
入館引換券

(2014年11月現在)

優待内容 優待 基準株数	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線バス)	グループ 優待券
1,000~2,399	4回カード×1枚 (4回乗車分)	—	1冊
2,400~4,999	4回カード×3枚 (12回乗車分)	—	
5,000~9,999	25回カード×1枚 (25回乗車分)	—	
10,000~30,999	30回カード×2枚 (60回乗車分)	—	
31,000~48,999 ※①②のいずれかを選択	① 30回カード×2枚 (60回乗車分) ② 10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線バス1枚	
49,000~79,999 ※①②のいずれかを選択	① 10回カード×1枚 (10回乗車分) ② 10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス1枚 阪神電車全線バス1枚	
80,000~999,999	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス1枚 + 阪神電車全線バス1枚	
100万以上	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線バス10枚 + 阪神電車全線バス10枚	

株主優待乗車証 (全線バス)



- ・阪急電車全線バスの適用区間: 阪急電車線全線 (神戸高速線を除く)
- ・阪神電車全線バスの適用区間: 阪神電車線全線 (神戸高速線を除く)

株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)



共通回数カードの適用区間: 阪急電車線及び阪神電車線全線 (いずれも神戸高速線を除く)

株主優待につきましては、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送いたします。(年2回)

配当政策

当社は、経営基盤と財務体質の強化に努めながら、年間で1株当たり6円を下限とする安定配当を基本方針としております。

2014年度の年間配当金については1株当たり6円を予定しており、利益還元をより適時に行うため、この度、1株当たり3円の間配当を実施いたします。また期末には、1株当たり3円の配当を実施する予定です。(*)

なお、内部留保資金の用途につきましては、各コア事業の競争力強化を図るための資金需要に備えと共、財務体質の強化に充てていきます。

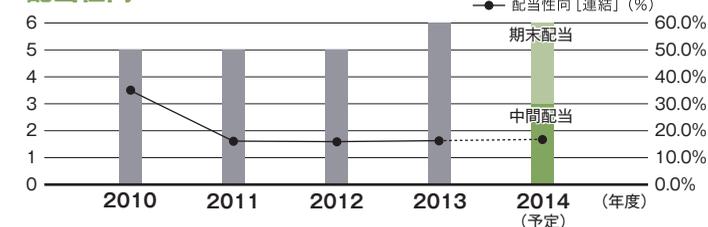
※これは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

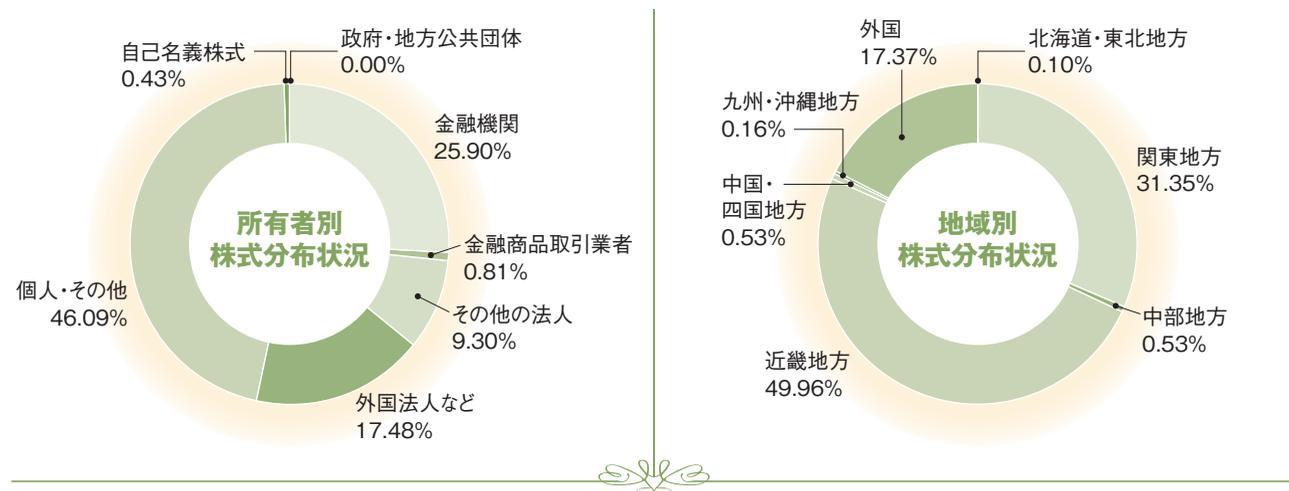
中間配当

中間配当金(1株につき3円)は、2014年12月1日からお支払いしますので、「配当金領収証」によりお受け取りください。また、銀行などへの口座振込みをご指定の方は、「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」によりお確かめください。

なお、「配当金領収証」により配当金を受け取られる株主様にも「配当金計算書」を送付しております。配当金を受け取られた後の配当金額のご確認や確定申告の添付書類としてご利用ください。

配当性向





決算期

3月31日

定時株主総会

6月

基準日

定時株主総会

権利行使株主確定日 3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日

単元株式数

1,000株

株式のお手続きに関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座(※)
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き		口座開設先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座から証券会社の口座への振替請求		—	

※2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む。)につきましては、特別口座で管理されております。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせください。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 TEL. 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法

電子公告
 (但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載)
 電子公告掲載 URL: <http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>



熱いご声援に感謝、来年こそは優勝・日本一を

皆様のご声援に支えられ、初のクライマックスシリーズ突破を果たし9年ぶりに日本シリーズに進出。レギュラーシーズンでは球団史上初めて、5人のタイトルホルダーを輩出しました。残念ながら日本シリーズでは敗退しましたが、来年こそはこの雪辱を果たします。



**選手会長
 上本 博紀(内野手)**

「初めて試合に出続けるシーズンでしたが、思うようにいかない時も体がしんどい時もファンの方々の声援が本当に力になりました。一年間、温かいご声援有難うございました。残念ながら優勝も日本一も逃がしましたが、来年こそは自分たちの手で勝ち取りたいと思います。」

「今後も変わらぬご声援を」

阪神タイガース 和田 豊 監督



「今シーズンも温かいご声援有難うございました。優勝という目標を達成できず、日本一にももう一歩で手が届きませんでした。これまで苦しんでいたクライマックスシリーズを勝ち抜くことができましたし、これまでの殻は破れたと思います。来年こそは優勝、日本一の喜びをファンの皆様と分かち合いたいと思います。」

阪神甲子園球場が誕生90周年

阪神甲子園球場は今年8月、誕生から90周年を迎えました。1924年8月1日に甲子園大運動場として誕生。以来、高校球児の夢の舞台として、阪神タイガースの本拠地として、コンサートや各種スポーツイベントの会場として、数々のドラマを生みだしてきました。2007年からはリニューアル工事を実施し、2010年3月、安全性や快適性を向上させた現在の姿に生まれ変わっています。記念すべき年となったこの1年には、球場ホームページ上に90周年特設サイトを設けたほか、各種記念グッズの販売や記念イベントの開催などを手掛けました。皆様には、今後とも阪神甲子園球場をご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

